

愛知製鋼陸上競技部 丸尾知司選手 第105回日本陸上競技選手権大会50km競歩 優勝

4月11日（日）、愛知製鋼陸上競技部（監督：児玉泰介）所属の丸尾知司選手が、石川県の輪島市にて開催された「第105回日本陸上競技選手権大会50km競歩」に出場し、大会新記録の3時間38分42秒で初優勝。この結果により、2021年7月23日（金）から8月8日（日）まで開催される「東京2020オリンピック」の日本代表に内定しました。

レースは世界記録に迫るハイペースで進み、次々と先頭集団の人数が絞られ、中盤以降は、丸尾選手と野田明宏選手（自衛隊体育学校）とのマッチレースとなりました。36km地点で野田選手から引き離されてしまうものの、粘り強い歩きで再び差を縮め、42km地点でスパートをかけてトップに躍り出ると、独歩状態となり1位でゴールしました。

愛知製鋼陸上競技部では、引き続き世界の舞台で活躍できる選手の育成に努めるとともに、よりいっそうのスポーツ振興に取り組んでいきます。

【参考】第105回日本陸上競技選手権大会50km競歩 成績
順位：1位
記録：3時間38分42秒（大会新記録）

愛知製鋼陸上競技部ホームページ 丸尾知司選手プロフィール
https://www.aichi-steel.co.jp/sp_info/track02/maruo.html

